



同友会の活動
はこちらの
QRコードか
らご覧いた
だけます。▶

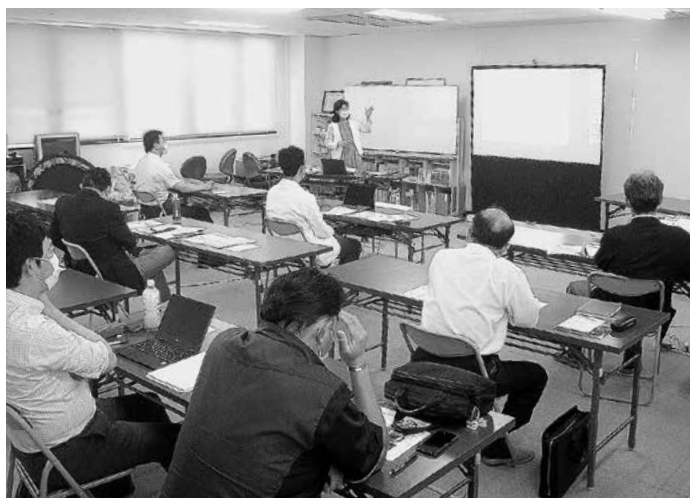


8

2020年

月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp



六月二十二日(月)、七月三日(金)の全二回、同友会事務所・会議室を会場に「経営指針をつくる会・新型コロナ対策特別編」を開催。新型コロナウィルスによる企業経営への影響を踏まえ、群馬県よろず支援拠点の協力(共催)のもと、特に雇用調整助成金・資金繰り支援策

にスポットを当てて企画・設営されました。参加者は現地参加とZOOM参加を合わせて延べ五〇名。

第一回では「雇用調整助成金の申請方法とポイント」と題し、群馬県よろず支援拠点、コーディネーター・蘭田直子氏が講義。雇用調整助成金の概要

や算定方法などの基本から、誤解しやすい部分やリーマンショック時の教訓など、多岐にわたる知識やノウハウを紹介しました。続いて「収束? 長期化? 有事に向き合

り」と経営戦略を中心に新型コロナ禍との向き合い方を説明しました。第二回では「資金繰り支援策の活用方法とポイント」と題し、群馬県よろず支援拠点、コーディネーター・松本拓海氏が講義。金融機関の基礎知識や新型コロナ関連の資金支援策などを紹介した上で、平時にも当てはまる融資実行の四つのポイント(借入状況の把握・資金繰り表・強い決算書・事業計画書)を解説しました。続いて「コロナ収束後の財務戦略」と題し、(株)和多利合同事務所、代表取締役・山口勝氏(前橋支部)が講義。有名アミューズメント施設の経営戦略(財務戦略)を事例として挙げ、適切な手を打つために不可欠な損益分岐点思考の重要性について話しました。

全二回、計四つの講義が行われましたが、いずれにも共通していたのは「中・長期的な視点で経営を考える大切さ」です。まさに同友会が進める経営指針づくりが、新型コロナウィルスによる未曾有の危機を乗り越える決め手ではないでしょうか。今期の「つくる会」は八月より短縮版として開催されます。ぜひ参加をご検討ください!



長期化に備え、視座高く変化に対応しよう!
経営指針をつくる会・新型コロナ対策特別編

緊急事態下で 会社を存続させるには？

第35回伊勢崎支部総会



六月五日(金)、プラザ・アリアを会場に第三十五回伊勢崎支部総会を開催。総会議事が滞りなく承認された後、第二部では「緊急事態下で会社を存続させるには？」ペテラン中小企業診断士が鋭く斬る！と題し、マルバシ経営・労務コンサルテイニング、代表・丸橋正幸氏(伊勢崎支部)が基調報告を行いました。

はじめに「生き残るための資金繰り術」「コロナショック下の資金調達」を紹介した上で、「先を見通す経営・ビジョンを描く経営の根幹となる事業計画」について、その意義や作り方を含めて解説。「今後のビジョンが描けなくて社長と言えるのか？コロナ禍の厳しい現実と向き合い、一つ一つの課題を社員と一緒に解決していくことで先が見えてくる」と参加者に叱咤激励の言葉を投げ掛け、各人に奮起を促しました。

第三部は懇親会(有志)。社会全体の活動が制限されている中で、あるいはコロナ禍を共に乗り越える誓いの場として、時間の許す限り懇親を深めました。

会員企業の近況報告会

沼田支部6月例会

沼田支部では、六月十八日(木)、司鮎にて沼田支部例会を開催しました。密に配慮する形で、グループ討論は設営せずに「コロナ禍における近況報告会」とのテーマで、参加者全員がそれぞれの近況や業界の動向などを報告しあいました。

ニュースや新聞などで知るマイナスの影響とは異なり、地元

の会員経営者が、数字を交えた生々しい会社の現状を赤裸々に報告し、固定費や休業など気になる部分を掘り下げながら意見交換しました。

マイナスの影響が多く叫ばれる中で「会社にいる時間が増えたことで社内整備が進んだ」「オンライン会議を取り入れるきっかけになった」といったプラスの側面や、異業種連携での新たな販路開拓の事例なども紹介されました。



最後に、感染拡大直後から影響が直撃している食品製造業の(株)北毛久呂保・兵藤社長は「経済は全て繋がっている。影響の波は必ずやってくるので、異業種の動きにも注視しながら対策してほしい」と参加した会員に呼び掛けました。

KB 関東防災工業株式会社

代表取締役 宮崎 慎司

Tel.027-251-3535 Fax.027-251-3540

前橋市高井町1丁目29番地7



『同友ぐんま(通常号)』 広告募集

【広告料】2万円(一口×6回掲載)

【スペース】縦44mm×横87mm(一口分)

*掲載を希望される場合は、同友会事務局までご連絡をお願いいたします

群馬中小企業家同友会・事務局

TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666

オンライン例会開催

前橋支部6月例会



前橋支部では六月十七日(水)、オンライン会議システム「Webexミーティング」を使用して「オンライン近況報告会」会員企業の状況と対策、近未来」と題して六月例会を開催しました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、これまで使用していた例会会場も、定員に対し

約半数の人数制限やソーシャルディスタンスを保つ貸出条件が追加され、同友会の特徴でもあるグループ討論の設営が難しくなりました。集まらない状況の中、オンライン会議システムを活用することで、グループ討論とまではいかないものの、会員それぞれの顔を見ながらの近況報告会となりました。

参加企業への影響や業界の動向など、異業種の情報や対策などから、自社に取り入れる事が出来そうなヒントを探しました。

例会終了後には、参加希望者がそのままの接続でオンライン懇親会に移行し、グラスを片手に例会で気になった部分を質問しながら、時間いっぱい盛り上がりました。

オリエンテーション例会

富岡安中支部6月例会



六月二十六日の富岡安中支部例会は、(株)ビット会議室を会場に「同友会オリエンテーション&新会員歓迎例会」として、ZOOM併用で開催されました。

支部設立前に準備例会を開催していた当時は、開会前に必ず同友会の紹介DVDを上映していたものの、正式にオリエンテーションとして位置づけた例会を実施するのは初めてでした。

冒頭には同様のDVDを上映。その後「同友会で学んだこと」と題して、小板橋産業の小板橋哲也氏が自らの体験談を語りました。

「以前の私は、人の話を素直に聞くことも出来なくて…」と

いう小板橋氏が、同友会でどんな刺激を受け、何を学び、自身と会社がどのように変わってきたかを熱く語りました。

そして報告の最後には、「なんとと言っても同友会では素直になることが一番です」と結び、参加者の共感を博しました。

その後、新会員の皆さんに三つの目的の楯と同友会バッジが贈られるとともに、それぞれから自己紹介が行われると、参加者は盛大な拍手で歓迎の意を表しました。

(尚、冒頭上映されたDVDは、四〇周年記念事業の一環として制作されたものの為、会員数や組織など、現状と異なる点は連絡事項の中で紹介されました)

軽量鉄骨システム建築 プレハブハウス

用途に合わせ自由設計、コスト削減(事務所、店舗、倉庫、他)

プレハブパネル工法は規格部材を工場生産 経済性に優れ、短工期

株式会社 三栄工業

〒378-0002 群馬県沼田市横塚町 896-2
TEL. 0278-20-1110 FAX. 0278-22-2102
URL <http://kk-sanei.net/>

会計ソフトを「未来を見る経営羅針盤」へ進化させる!!
クラウド型予算実績管理ツール



YOJITSU®

<https://yojitsu.net/>



同友会高崎支部会員

株式会社 シスプラ

<http://www.syspla.co.jp/>

☎ 0120-638-377

群馬県高崎市問屋町 3-10-3 問屋町センター第2ビル
TEL.027-363-8377 FAX.027-363-8313

1ヶ月延期の 支部総会を開催

第33回太田支部総会



太田支部では、六月二十五日(木)、ティアラグリーンパレスを会場に第三十三回太田支部総会を開催しました。

例年、五月に開催している支部総会も、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、一ヶ月の延期に加え、総会議事のみにとった大幅な短縮プログラムでの開催となりました。

総会議事では、二〇一九年度の活動報告、新年度役員選任などが滞りなく審議・承認されました。支部長には、(株)アミイダ・阿久戸洋希氏が再選し、新年度

の活動方針を、知識や情報を得よう！学びを深めよう！同友会を活用しよう！とし「時代の変化に対応して、取り残されることなく難局を乗り越えていきたい」と決意を新たにしました。同友会としては三月から行事の延期・中止を余儀なくされ、オンライン会議を取り入れる事で会議や行事を開催してきましたが、久しぶりに直接顔を合わせた会員からは、自然に笑顔もこぼれ「仲間の顔を見て元気をもらえた」といった感想が多く聞こえてきました。

これからの経営を どう考えるか？

第35回高崎支部総会

六月二十四日(水)、ビエント高崎(ZOOMミーティング併用)を会場に第三十五回高崎支部総会を開催。総会議事終了後の第二部例会では、(株)skymaneジメントコンサルティング、代表取締役・鈴木智統氏(高崎支部)が「収束？長期化？有事に向き合いながら、これからの経営をどう考えるか」をテーマに報告しました。

有事に大切なこととして「十分な手元資金の確保」「お金と行動の年間プラン」「脱孤立と相互支援」「長期戦に備えた戦略的仕込みプラン」を挙げ、各項目について丁寧に解説した鈴木氏。「キャッシュフロー経営(脱ドンブリ経営)が急速に求められている。今できること・



万が一に備えて・収束後を見据えて戦略を仕込むことが重要」と、コロナ禍に向き合う際のポイントを語りました。報告終了後は「これからの経営をどう考えるか？」をテーマにグループ討論を実施。参加各社の資金と戦略の話題はもちろん、経営者としてのあり方、同友会(経営を語り合う仲間)の重要性などについても活発な意見が交わされました。

糖度10のトマト「SWEET10」が好評です

ぐんまの農業を元気に！



三光ファーム

Sanko Farm

代表取締役 廣瀬光昭



部品加工の 株式会社 マテハン

同友会の製造業と連携して
北関東機械加工センターを目指します。

ホームページで仕事の受注が来ました。
好評「部品加工のマテハン」

URL: <http://www.kk-matehan.co.jp/>
E-mail: mth@kk-matehan.co.jp

従業員数 12名
代表取締役 島山 淳
群馬県太田市矢田堀町351-6
TEL 0276(37)4571
FAX 0276(37)4562



“優しさと愛情”の 精神を忘れず



(有)ケーツー

代表取締役 小松 勝三 氏 (渋川吾妻支部所属)

Q & A

▼会社紹介

当社は、昭和六十二年に私が二十四才で個人創業したのが始まりでした。

その後、平成十二年に法人化し、おかげさまで今年、二〇周年を迎えることができました。事業内容は、損害保険の代理店業、生命保険の募集に関する業務、ならびに付帯する一切の業務を取り扱っています。現在の比率としては損保が七五%、生保が二五%となっています。

現在はスタッフにも恵まれ、総勢十名、提携代理店八社でお客様に対応させていただいています。

また昨年は、当社の一員がHしアドバイザーという、限られた高品質な募集人に認定され、スタッフや家族の支えもあって「全国第二位」という栄冠を手にすることができました。

▼自己紹介

私は現在の東吾妻町で生まれ育ちました。地元でお世話になっていた先輩代理店から紹介

されたことがきっかけで、この業界に飛び込みました。私自身、オートバイ事故での大怪我で損害保険にはたいへんお世話になった経験があり、興味もありました。

それから二年余り、がむしゃらに仕事を覚えた後、コマツ保険事務所として独立したわけですが、当初は、実家の一室を事務所にしてのスタートでした。

ちなみに黒岩事務局長とは学生時代のクラスメートで、渋川吾妻支部設立前後から何度か声をかけてもらったこともあり、平成二十六年に同友会へ入会しました。

▼会社の強みは？

当社は、「私たちはいかなる



時も「優しさと愛情」の精神を忘れません。そして深い信頼関係を築き、安心と満足を提供します」という経営理念を掲げています。そして「優しさと愛情の精神」について「真の優しさとは、強い精神と寛大な心から生まれてくるものです。また、愛情とは子を想う母親のあたたかい心のことです。この二つの思いを持ち合わせた行動を取ることを信念としています」と謳っています。これを今日まで、誠心誠意実践してきました。

つまり当社は、終始一貫「お客様重視」の姿勢を何よりも優先しています。更に一顧客一専属スタッフではなく、スタッフ全員でお客様を見守る体制を作っています。このことが当社を信頼し、安心してお取引いただいている根幹であると自負しています。

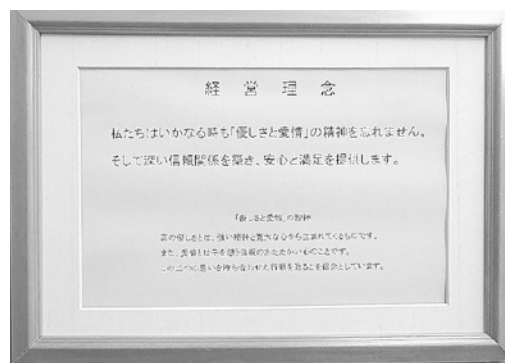
もちろん同時に社員重視も実践しています。社員が満足せずにお客様に満足を与えられる筈ありません。当社では、社員旅行や忘新年会などの社内行事は、すべて社員の家族も招待しています。そのため社長の私がどんな人間で、どんな人

達といっしょに働いているのか、みんなが知っています。これはご家族の方々の安心感にも繋がっていると思いますし、今風にいう社内のワンチーム化にも大きく貢献していると思っています。

▼今後の展望

私は三年後、五十九才で後任にバトンタッチすることを決めています。とはいえ、当社が目指すのは「一〇〇年経営」です。

よって今後も未来の組織・会社づくりに向けた礎をしっかりと築いていく所存です。



所在地／渋川市渋川1599-3セレクト21-A
連絡先／TEL 0279-24-2258
URL／<https://k2risk110.com/>

時の熱中症対策について理解を深めた。

[7/11 付上毛]

【そば打ち甲子園】

(株)ダイコー

今年4月に設立した日本そば文化学院(齋藤胡依理事長・(株)ダイコー、代表取締役/太田支部所属)は10日、8月にそば打ちに取り組む全国の高校生を対象に「第1回高校生そば打ち大会」を同学院で開催すると発表した。新型コロナウイルス感染症の影響でさまざまな全国大会が中止になる中、将来のそば打ち職人の芽を伸ばそうと、「3密」回避に配慮した運営で、遠征費を補助するなどして開催する。大会は8月3日から開催。3人による団体戦と個人戦を行う。そば粉800g、小麦粉200gの二八そばを40分で打つ。水回しや練り、道具の使い方、ゆでも麺が切れないかなどを審査する。

大会の趣旨に賛同し共催となった太田市の清水聖義市長は「全国の高校生が集う素晴らしい大会となるように応援したい」と話し、齋藤理事長は「そばでみんなを笑顔にし、世界に羽ばたく人材育成に貢献したい」と意気込んでいる。問い合わせは同学院(0276-49-5731)へ。

[7/11 付上毛]

【食レボ王決定戦】

(株)ジョイントループス

ホームページ制作やシステム開発を手掛ける(株)ジョイントループス(代表取締役・尾串理江氏/高崎支部所属)は、9月30日まで、コロナ禍で苦しむ飲食店を応援するイベント「第1回食レボ王決定戦」を開催している。飲食店を訪れ、「食レボ」をSNSで投稿し入賞すると賞金ももらえる企画。同イベントは、緊急事態宣言が出され、飲食店が苦しむ中、どうしたら未来につながる形で応援できるかを考え、開催することにした。「食レボ王決定戦」は、全国を対象としたものと、高崎市内を対象としたものの2種類を用意。全国版は優勝者1人に100万円を贈る。一方、高崎版の賞金総額は100万円となる。

尾串社長は「消費者が飲食店を訪れたいくなるような仕掛けとして考えた。『宝探し』をしているような気持ちで、お店を発掘してもらえれば。これにより飲食店に元気になってもらいたい。第2弾として、スマホアプリを使った企画を検討している」と話している。

[7/16 付ぐん経]

【安置設備付き宿泊施設】

(株)メモリード

冠婚葬祭業の(株)メモリード(取締役部長・渡辺秀信氏/太田支部所属)は、渋川市白井の渋川メモリードホール敷地内に安置設備付き宿泊施設を建設する。式場に故人を安置することを希望する遺族が増えており、高まる宿泊のニーズに応える。新たに建設する「別邸(仮)」は木造平屋建てで、木のぬくもりを感じられるデザイン。和室やベッドルームを備え、1家族が泊まれる。同ホール近くの公営斎場しらゆり聖苑の利用者も活用できる。12月末にオープンする予定。同社が県内に展開する35式場のうち、別邸ができるのは6例目。

[7/17 付上毛]

【前橋東洋医学専門学校を継承】

中央カレッジグループ

柔道整復師養成校の前橋東洋医学専門学校について、県内に8専門学校を展開する中央カレッジグループ(代表理事長・中島利郎氏/前橋支部所属)は20日、事業継承してグループ校に加えると発表した。グループ内の他分野の専門学校と連携し、より高次の教育の提供を目指す。運営する国際科学技術学院の寺尾理事長が、高齢などを理由に中島代表に事業継承を依頼。1月に合意書を交わし、5月に開かれた同学院の理事会と評議員会で決定した。

中島代表は「まずは教育内容を理解した上で、少子化や国際化などを踏まえてこれからの学校づくりを考えたい」と話した。

[7/21 付上毛]

【コンニャク粉入り有機おかゆ】

グリーンリーフ(株)

有機コンニャクイモの生産・加工などを手掛けるグリーンリーフ(株)(代表取締役・澤浦彰治氏/沼田支部所属)は、血糖値が高めの糖尿病予備群の人向けにコンニャク粉入り粥「有機おかゆ」を開発した。群馬大大学院との共同研究で食後の血糖値などの上昇を抑制する効果を確認し、特許出願中。来年1月ごろの発売を目指している。商品は独自に開発した方法を使い、ジェル状のコンニャク粉と粥を一定割合で混ぜている。有機栽培の県産米と同社のコンニャクを使い、見た目や味は通常の粥と変わらないように工夫した。250g入り250円程度での販売を想定している。

澤浦社長は「論文を通じて世界にもPRできる。本県特産のコンニャクを世界に発信するチャンス」と話している。

[7/22 付上毛]

【事務所移転】

益央工業(株)、取締役・島崎亮介氏(渋川吾妻支部所属)では、この度、下記の通り事務所を移転しました。

〒377-0061 渋川市北橋町下箱田 625-169
TEL: 027-231-1501 FAX: 027-226-5911

【取締役会長就任】

(株)ヤゲタ精器、代表取締役・八下田俊明氏(太田支部所属)は、この度、「取締役会長」に就任しました。

【代表取締役社長就任】

(株)日本アクチュエータ工業、取締役常務・桑原啓一郎氏(伊勢崎支部所属)は、この度、「代表取締役社長」に就任しました。

【会員登録変更】

関東防災工業(株)、取締役会長・宮崎精一氏(前橋支部所属)は、この度、下記の通り会員登録を変更しました。

(有)サンフィールド

代表取締役・宮崎精一

〒371-0857 前橋市高井町 1-29-7

TEL: 027-251-3633 FAX: 027-251-3621

会員たんしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【コロナ禍で資格受講者増加】

福祉サービス研究所合同会社

医療・介護業界に特化した人材派遣や研修を手掛ける福祉サービス研究所合同会社（富岡奈緒香氏／前橋支部所属）が運営する、介護職員初任者研修に人気が集まっている。背景には新型コロナウイルスの影響などがあるという。研修は同社の研修センター（前橋市東善町）で実施。バス会社や旅行会社などの観光業に就いていた人が、不景気で離職を余儀なくされ、再就職のために介護資格を取ろうとする人が多い。同社ではそうした背景を鑑み、異業種から介護職に転職を考える人に向け、コロナ対策支援金を用意。9月と11月からのコース限定で、同研修を受講し、規定のカリキュラムを全て修了すると1万円がキャッシュバックされる。また、研修修了後に同社の就職サポートを活用して介護職に就職・転職した人には4万円の就職支援金も進呈する。

同社研修担当の国松さんは「介護業界は教育体制が整っていない特殊な世界。現場でも教育の大事さを説いていない。人材確保が優先され、人材教育がされないのは危険。今後は研修の数をもっと増やして、介護業界に教育の必要性を知らせていきたい」と話している。 [6／25付ぐん経]

【スイーツ事業をスタート】

（株）五洲園（アメイジンググレイス前橋）

ブライダル関連事業を展開する（株）五洲園（代表取締役・萩原隆史氏／前橋支部所属）はこのほど、運営する結婚式場「アメイジンググレイス前橋」で、スイーツ販売事業「パティスリー アメイジンググレイス」をスタートした。これまで式場利用者から要望があれば、バースデーケーキや手土産用ケーキなどの提供を行っていたが、広く一般に向けたスイーツの販売は今回が初めて。看板メニューとなるのが「アメイジングキューブケーキ」（税込2,300円）。「マンゴーヨーグルトムース」「抹茶ショコラブランムース」「キャラメルフィグシナモン」など、味も色も異なる10種類のキューブケーキのセット。営業時間は正午から午後6時までで月曜・火曜定休。

萩原社長は「いろんな人に結婚式場に来てもらう機会をつくろうと思った。群馬には結婚先の両親にあいさつに行く時に持っていける名物が少ない。そうしたシーンに合うものを開発してみようという思いもあった」と話している。

[7／2付ぐん経]

【資産形成検討オンラインで】

しののめ信用金庫

しののめ信用金庫（理事長・横山慶一氏／富岡安中支部所属）は3日、オンラインで資産形成について検討できる個人向けの無料サービス「しののめ信金マネープラン」を開始する。投資格付けのモーニングスター（東京都）がサービスを提供する。複数の質問に答えることで人工知能（AI）が適切な投資ファンドを提案するコンテンツや相続税、積み立て運用のシミュレーション機能がある。

同信金は「若い世代が資産形成を考える機会になれば」と導入を決めた。同社によると、このサービスを導入するのは同信金が全国の金融機関で初めてだという。 [7／3付上毛]

【安全靴用中敷き開発】

（株）小淵警備保障

警備業の（株）小淵警備保障（常務取締役・小淵豊太郎氏／伊勢崎支部所属）と靴のインソール（中敷き）を手掛けるBMZ（みなかみ町）は、安全靴用インソール「足トレWORK」を開発した。高崎健康福祉大の中村賢治講師を加えた3者で昨年からの取り組んできたプロジェクトの一環。両社は群馬イノベーションアワード（GIA）で出会い、立ち仕事の課題を足から解消しようと連携。「立ち仕事疲労軽減プロジェクト」を立ち上げ、BMZのインソールを小淵警備保障の従業員が履いて実証実験し、中村講師が業務前後の筋硬度と乳酸値を計測した。計測で、膝や腰の凝りが緩和したという結果が得られた。足の骨格バランスを正しく整える効果もあり、姿勢改善が期待できるという。月内に販売を始め、価格は2千円前後に抑える予定。「従業員の健康を支える」観点から福利厚生としての導入をアピールし、制服の一式に組み込んでもらえるようユニフォーム業者へ販売を依頼する。県警備業協会加盟社へ導入を働き掛けるほか、建設業や介護、医療など、立ち仕事の基本となる業種での需要も期待する。

[7／8付上毛]

【みどり市に100万円寄付】

プロファ設計（株）

プロファ設計（株）（代表取締役・杉山崇氏／伊勢崎支部所属）は、みどり市に100万円を寄付した。「創立50周年記念事業の一環。みどり市の図書購入に活用して」と話す。杉山社長から須藤昭男市長に目録を手渡した。

[7／8付上毛]

【コロナ減収に生活資金支援】

利根郡信用金庫

利根郡信用金庫（理事長・坂井隆氏／沼田支部所属）は、新型コロナウイルスの影響で減収した場合に生活資金を融資する「生活資金支援ローン」の取り扱いを始めた。安定継続した収入のある人が対象。勤務先が休業中で収入がない場合にも、復職の見込みがあれば申し込める。融資額は50万円までで、期間は10年以内。最長1年間の元金据え置き期間も設定できる。

[7／9付上毛]

【労災根絶へ誓い】

石川建設（株）

総合建設業の石川建設（株）（部長・石川貢氏／太田支部所属）は10日、業務中の事故防止に向けた第44回安全大会を同所で開き、従業員や協力会社の社員らが労働災害の根絶を誓った。新型コロナウイルスの感染防止のため出席者を限定し、自社拠点や協力会社など300カ所以上に内容を動画配信した。石川社長は「絶対に事故を起こさない、起こさせないという原点に立ち返り、気を引き締めよう」と呼び掛けた。安全施工に寄与した協力業者や社員らを表彰したほか、体調確認や水分補給などマスク着用

新会員
ご紹介7月度常任理事会承認
会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

(有)エイブル

代表取締役
角 田 亜弥子
S46年生〒371-0803 前橋市天川原町2-41-8A
TEL: 027-243-5145
FAX: 027-243-5158
化粧品販売・フェイシャルエステ
旅行

【紹介者/佐藤浩二】

5年以上携わっている小さな会社を3年ほど前に事業継承し、右も左も分からずに今日に至ります。今年からAEA日本アロマ環境協会認定教室になり地域のアロマのアンテナショップとしての活動も始まりました。経験豊富な皆様と一緒に経営を学べたらと思っています。

高崎支部

第3回
理事会報告

日時 七月七日(火)

※第三回理事会は、同友会事務所とウェブを併用したハイブリッド会議での開催となりました。

出席者(順不同・敬称略)
正副代表理事/山岸、澤浦、田村、提督、町田、常任理事/戸塚、吉池、布施、増田、佐藤、周藤、海老沼、佐藤、阿久戸、佐藤、理事/小林、杉崎、高屋敷、榎原、齋藤、神保、渡辺、小鮎、関口、浅井、事務局/黒岩、阿久澤、竹内(役員計二十五名)

【議事】

洪川吾妻支部の小鮎氏が議長をつとめ、山岸代表理事挨拶のもと、第三回理事会開催。

I. 報告連絡事項

1. 総務会報告

総務会から全会員向けにメッセージを送信することが澤浦代表理事より報告され、その原案が紹介されました。

2. 各支部・部会・委員会等の案内報告

各組織代表者より、今後の計画や方向性などが報告されました。

3. その他

①群馬県が「社会経済活動再開に向けたガイドライン」による警戒度を「1」に移行したこと

に伴い、「新型コロナウイルス感染症への対応について:IV」を六月中旬に配信した旨の報告がありました。

②東京同友会主催で同日開催された「ZOOM展示会」について、参加者から感想が述べられました。

③七月に開催される「中同協定時総会」が、今年に代議員を中心にZOOMにて開催されることが報告されました。

II. 承認事項

1. 「二〇二〇経営研

究集会」について

周藤実行委員長より、実行委員会での検討を踏まえ、「今年度は経営研究集会の開催を見送り、来年の開催をめざしたい」との提案があり、審議の結果これを承認しました。

2. 入退会者承認と支部別入会者目標について

前回理事会以降の入会者一名、退会者三名を承認。会員数は五三一名となりました。

また各支部とも工夫しながら活動を再開している中、入会にも力を入れていくことを確認しました。

III. 審議事項

1. 倫理法人会からイベントの再依頼について

十一月八日にイベントの一環として開催される「ビジネス交流会」の主催依頼について審議し、コロナ禍でリスクが大きいことなどから見送ることとした(但し、希望があれば個々の出席参加は自由)。

IV. 意見交換・その他

1. 意見交換

「コロナ禍での資金調達・財務対策」をテーマに、グループ討論を実施し、実践に基づいて率直に交流しました。

2. 第四回理事会の開催確認

次回理事会を左記の通り開催することを確認しました。

■日時/八月四日(火)
■会場/同友会事務所
+ウェブ会議(併用)環境を思う、未来を想う
あらためて誓う
上武印刷優れた環境適応性。
より高精度で美しい仕上がりに
「水なし印刷」システム
「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有害な廃液を0にし、その結果CO₂を削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。ムダな廃棄物を出さない。
必要な時に必要な部数を
オンデマンド印刷

オンデマンド印刷は、「必要な時、必要なだけ」の印刷でムダがなく、環境面で優れています。また、印刷コストを抑え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。

群馬県環境GS認定事業所



上武印刷株式会社

〒370-0015 高崎市島野町890-25

TEL 027(352)7445(代) E-mail eigyo@jp-t.co.jp
FAX 027(352)2953(営業) URL http://www.jp-t.co.jp/限りある資源を、次世代へ
株式会社 エステイビー
Stability Topline Business Co.,Ltd.

Zero Emission

産業廃棄物収集運搬
産業廃棄物リサイクルの提案
一般貨物自動車運送
塗装プラント清掃〒379-2123
前橋市山王町1-19-14
TEL 027-212-3312
FAX 027-266-8288
http://www.s-t-b.jpアルミ精密部品の切削加工メーカー
株式会社 エーピーエム充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします!〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059
URL: http://www.apm-f.com E-mail: fuse@apm-f.com